



2020年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月9日

上場会社名 株式会社 エービーシー・マート
 コード番号 2670 URL <http://www.abc-mart.co.jp/ir/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長
 四半期報告書提出予定日 2019年10月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

上場取引所 東

(氏名) 野口 実
 (氏名) 小島 穰
 配当支払開始予定日 2019年11月11日
 TEL 03-3476-5452

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第2四半期の連結業績(2019年3月1日～2019年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第2四半期	140,158	5.5	25,324	2.7	25,839	2.1	17,331	2.4
2019年2月期第2四半期	132,832	3.1	24,652	4.1	25,298	4.3	16,922	5.2

(注) 包括利益 2020年2月期第2四半期 14,805百万円 (3.8%) 2019年2月期第2四半期 14,265百万円 (△10.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第2四半期	210.00	—
2019年2月期第2四半期	205.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年2月期第2四半期	305,783	265,453	86.5	3,203.58
2019年2月期	296,941	259,315	87.0	3,130.62

(参考) 自己資本 2020年2月期第2四半期 264,397百万円 2019年2月期 258,376百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	65.00	—	105.00	170.00
2020年2月期	—	85.00	—	—	—
2020年2月期(予想)	—	—	—	85.00	170.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日～2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	278,300	4.3	45,200	2.9	45,700	1.3	30,860	1.9	373.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年2月期2Q	82,532,416 株	2019年2月期	82,532,416 株
② 期末自己株式数	2020年2月期2Q	470 株	2019年2月期	393 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年2月期2Q	82,531,974 株	2019年2月期2Q	82,532,023 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	10

決算データ資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2019年3月1日から2019年8月31日まで)における事業環境は、海外においては、欧州や中国の景況感悪化や地政学的リスクの上昇等、世界経済への影響が懸念されます。国内においては、企業収益の伸び悩みや賃金上昇の鈍化等、不安な材料も出始めております。国内消費におきましては、消費税増税後の見通しが不透明になっております。

シューズ業界におきましては、世界的なファッションのカジュアル化とスポーツ商機の高まりにより、引き続きスニーカートレンドが継続しております。

このような状況下、当社グループは、IT戦略の強化、スポーツシューズとスポーツアパレルの販売強化、既存店舗の強化に対応してまいりました。上半期につきましては、国内外合わせて52店舗の新規出店を行い、当四半期末における当社グループの店舗数は1,315店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高は前年同期比5.5%増の1,401億58百万円となりました。利益面につきましては、海外子会社の業績が好調であったこと、また国内既存店が好調であったこと等から、営業利益は前年同期比2.7%増の253億24百万円、経常利益は前年同期比2.1%増の258億39百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比2.4%増の173億31百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 国内

販売戦略につきましては、引き続きカジュアルラインのスポーツシューズやファッションスニーカーの販売に注力してまいりました。都心部の大型店を中心にスポーツアパレルや小物等の取扱いを拡大し、シューズと共にトータルコーディネートが可能なMD展開を進めております。また、当四半期は、スマートフォン向けアプリの利用促進やデジタルを活用した広告宣伝に注力してまいりました。

店舗展開につきましては、好立地の商業施設やショッピングセンターを中心に30店舗の出店をいたしました。当四半期においては「GRAND STAGE」「ABC-MART SPORTS」「Charlotte」「ABC-MART MONO」等、様々な業態の新規出店を進めてまいりました。これらの結果、当四半期末における国内店舗数は1,006店舗となりました(閉店11店舗)。既存店におきましては、都心部大型旗艦店「GRAND STAGE」のリニューアルや増床を含めた改装、好立地への移転改装を順次進めております。

国内店舗の売上高増収率につきましては、当四半期は全店で前年同期比1.9%増、既存店で前年同期比0.4%増となりました。昨年に比べ梅雨明けと気温の上昇がひと月ほど遅かったことからサンダルの需要期が短く、また週末を襲った台風等の影響により、客数が伸び悩みました。これらの結果、上期の売上高は全店で前年同期比2.5%増、既存店で前年同期比1.2%増となりました。

IT戦略といたしましては、期初から全店舗に新POSシステムの導入を進め、8月末で全ての入替作業が完了いたしました。新POSシステムの稼働により、店舗運営が効率的となり、また各種クレジットや電子マネー等様々な決済手段への対応が可能となりました。

これらの結果、国内における売上高は前年同期比1.8%増の1,007億3百万円、営業利益は前年同期比2.9%減の215億3百万円となりました。

② 海外

海外の店舗展開につきましては、上半期で韓国20店舗、台湾1店舗、米国1店舗の新規出店を行いました。当四半期末(2019年6月30日現在)の海外店舗数は、韓国256店舗、台湾48店舗、米国5店舗、計309店舗となりました。(閉店 韓国10店舗、台湾1店舗)

海外の業績につきましては、外国客の増加等により好調に推移し、韓国の売上高は前年同期比12.8%増の275億62百万円、台湾は前年同期比29.5%増の37億53百万円となりました。米国につきましても前年同期比21.5%増の86億52百万円となりました。なお、海外連結子会社はいずれも12月決算であります。

これらの結果、海外における売上高は前年同期比16.0%増の399億68百万円、営業利益は前年同期比53.1%増の37億95百万円となりました。

品目別販売実績

品目別	前第2四半期連結累計期間 (百万円)	当第2四半期連結累計期間 (百万円)	前年同期比 (%)
スポーツ	77,456	82,532	6.6
レザーカジュアル	14,930	16,292	9.1
キッズ	8,982	9,913	10.4
レディース	9,881	9,507	△3.8
サンダル	7,580	8,151	7.5
ビジネス	5,594	5,226	△6.6
その他	8,407	8,533	1.5
売上高合計	132,832	140,158	5.5

- (注) 1 上記金額には、消費税等は含まれておりません。
2 上記金額は、国内及び海外の合計で表示しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

流動資産合計は、前連結会計年度末に比べ92億13百万円増加し、2,298億23百万円となりました。主な要因は、四半期純利益の増加等に伴う現金及び預金の増加37億93百万円及びたな卸資産の増加14億69百万円等によるものであります。

固定資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億71百万円減少し、759億59百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ27億3百万円増加し、403億29百万円となりました。主な要因は、仕入の増加により支払手形及び買掛金が26億27百万円増加しております。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ61億38百万円増加し、2,654億53百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加及び配当金の支払による減少等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ37億96百万円増加し、1,435億40百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金収支は、197億45百万円の収入(前年同期比34億36百万円収入増)となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益254億25百万円、減価償却費24億5百万円、仕入債務の増加額28億31百万円、売上債権の増加額18億28百万円、たな卸資産の増加額25億57百万円、及び法人税等の支払による支出71億97百万円等を反映したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金収支は、60億9百万円の支出(前年同期比27億31百万円支出増)となりました。この主な要因は、有価証券の取得による支出19億22百万円、新規出店及び店舗改装等に伴う有形固定資産の取得による支出30億44百万円及び敷金及び保証金の差入による支出10億37百万円等を反映したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金収支は、93億25百万円の支出(前年同期比24億44百万円支出増)となりました。この主な要因は、配当金の支払による支出86億57百万円等を反映したものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

下半期につきましては、ラグビーワールドカップやオリンピックなどのスポーツ商機が高まることや訪日客の増加が予想されます。一方、消費税増税による消費の停滞が懸念されておりますが、ファッショントレンド色が強い商品については影響は限定的と考えております。

これらを踏まえ、販売戦略といたしましては、カジュアルファッションやスニーカートレンドが継続するものと予想し、引き続きスポーツシューズの販売強化とアパレル展開を拡大してまいります。都市部や生活圏など立地に応じたMD展開を行い、デジタルを活用した販売促進も積極的に進めてまいります。

出店計画につきましては、当初40店舗の国内出店を計画しておりましたが、50店舗の出店に変更しております。下半期の出店につきましては、都市部大型旗艦店「GRAND STAGE」、カジュアルスポーツファッションに特化した「ABC-MART SPORTS」やレディースシューズ専門店「Charlotte」などの出店を中心に、国内20店舗を予定しております。既存店につきましては、既存店舗の好立地への移転、増床を伴う改装や、業態変更を伴う改装を積極的に進めてまいります。海外の出店につきましては、下半期も韓国を中心に20店舗程計画しております。また「GRAND STAGE」の海外進出を進め、韓国に続き、台湾にも出店いたします。

IT戦略につきましては、決済手段の多様化に対応できる新POSレジを全店舗に導入したことから、電子マネーやQRなどのキャッシュレス決済や外国客向けの免税手続きに適宜対応してまいります。また、Eコマースとスマートフォン向け公式アプリの刷新を行います。さらに、ネットで購入した商品を店舗で受け取れるサービスを拡大してまいります。このようにして、新POSとアプリを通じて、直営店とEコマースの相互連携を深めていくことで、新規顧客層の開拓と双方の販売機会ロスの更なる極小化を進めてまいります。また様々な施策を通じて顧客サービスの向上に努めてまいります。

以上の見通しに基づき、2020年2月期の通期の業績を鑑みた結果、2019年4月10日の「2019年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の連結及び単体の業績予想は変更いたしません。参考までに、連結売上高は前期比4.3%増の2,783億円、営業利益は前期比2.9%増の452億円、経常利益は前期比1.3%増の457億円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比1.9%増の308億60百万円を見込んでおります。

(ご参考)

① 連結通期予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
当期予想	278,300	45,200	45,700	30,860	373.90
前期実績	266,703	43,929	45,133	30,285	366.95

② 個別通期予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
当期予想	196,300	38,800	40,200	27,210	329.68
前期実績	191,347	38,380	40,162	27,178	329.31
当第2四半期累計期間実績	100,261	21,105	21,753	14,491	175.59

※業績予想に関する留意事項

上記の業績予想に関しましては、現時点で得られた情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確定要素が含まれております。実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	139,914	143,708
受取手形及び売掛金	10,423	10,479
たな卸資産	65,665	67,135
その他	4,648	8,546
貸倒引当金	△42	△45
流動資産合計	220,610	229,823
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	30,266	30,642
減価償却累計額	△16,089	△16,254
建物及び構築物(純額)	14,176	14,387
工具、器具及び備品	13,612	13,944
減価償却累計額	△8,818	△8,920
工具、器具及び備品(純額)	4,794	5,023
土地	17,099	17,011
建設仮勘定	203	300
その他	432	461
減価償却累計額	△378	△391
その他(純額)	54	70
有形固定資産合計	36,328	36,794
無形固定資産		
商標権	1,570	1,340
のれん	2,876	2,407
その他	2,392	2,501
無形固定資産合計	6,840	6,248
投資その他の資産		
投資有価証券	46	40
関係会社株式	2,647	2,647
長期貸付金	1,802	1,721
敷金及び保証金	24,961	24,878
繰延税金資産	3,087	3,030
その他	634	612
貸倒引当金	△17	△16
投資その他の資産合計	33,162	32,916
固定資産合計	76,330	75,959
資産合計	296,941	305,783

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,877	16,504
短期借入金	2,189	1,518
未払法人税等	7,721	8,451
賞与引当金	915	964
引当金	361	224
資産除去債務	23	18
設備関係支払手形	1,227	1,654
その他	9,264	8,993
流動負債合計	35,580	38,330
固定負債		
退職給付に係る負債	703	649
資産除去債務	377	421
その他	964	927
固定負債合計	2,045	1,998
負債合計	37,626	40,329
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,972	19,972
資本剰余金	23,979	23,979
利益剰余金	205,591	214,257
自己株式	△2	△2
株主資本合計	249,542	258,207
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8	28
為替換算調整勘定	8,825	6,161
その他の包括利益累計額合計	8,833	6,189
非支配株主持分	938	1,056
純資産合計	259,315	265,453
負債純資産合計	296,941	305,783

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)
売上高	132,832	140,158
売上原価	60,912	65,390
売上総利益	71,920	74,767
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,604	1,796
広告宣伝費	2,847	2,816
保管費	1,583	1,565
役員報酬及び給料手当	12,714	13,611
賞与	399	403
賞与引当金繰入額	905	965
退職給付費用	199	209
法定福利及び厚生費	1,913	2,034
地代家賃	14,107	13,883
減価償却費	2,177	2,389
水道光熱費	1,092	1,090
支払手数料	2,863	3,371
租税公課	881	925
のれん償却額	418	394
その他	3,557	3,983
販売費及び一般管理費合計	47,267	49,443
営業利益	24,652	25,324
営業外収益		
受取利息	73	79
貸貸収入	559	513
広告媒体収入	21	19
その他	287	285
営業外収益合計	942	897
営業外費用		
支払利息	4	4
為替差損	37	101
貸貸費用	231	247
その他	23	30
営業外費用合計	296	383
経常利益	25,298	25,839

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)
特別利益		
固定資産売却益	53	—
特別利益合計	53	—
特別損失		
固定資産除却損	91	74
減損損失	188	338
その他	1	—
特別損失合計	281	413
税金等調整前四半期純利益	25,070	25,425
法人税、住民税及び事業税	8,224	7,921
法人税等調整額	△154	19
法人税等合計	8,070	7,940
四半期純利益	16,999	17,485
非支配株主に帰属する四半期純利益	77	153
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,922	17,331

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)
四半期純利益	16,999	17,485
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	19
為替換算調整勘定	△2,734	△2,699
その他の包括利益合計	△2,734	△2,680
四半期包括利益	14,265	14,805
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,224	14,687
非支配株主に係る四半期包括利益	41	117

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	25,070	25,425
減価償却費	2,271	2,405
賞与引当金の増減額(△は減少)	1	50
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3	4
受取利息及び受取配当金	△74	△80
支払利息	4	4
為替差損益(△は益)	△16	76
固定資産除売却損益(△は益)	39	74
減損損失	188	338
売上債権の増減額(△は増加)	△1,035	△1,828
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,769	△2,557
仕入債務の増減額(△は減少)	1,000	2,831
その他	1,499	128
小計	23,181	26,873
利息及び配当金の受取額	67	73
利息の支払額	△4	△4
法人税等の支払額	△6,936	△7,197
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,308	19,745
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△5
有価証券の取得による支出	—	△1,922
有形固定資産の取得による支出	△3,570	△3,044
有形固定資産の売却による収入	1,226	90
無形固定資産の取得による支出	△396	△450
店舗撤去に伴う支出	△70	△8
貸付けによる支出	△100	△100
貸付金の回収による収入	188	184
敷金及び保証金の差入による支出	△766	△1,037
敷金及び保証金の回収による収入	339	309
その他の支出	△140	△50
その他の収入	12	26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,277	△6,009
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,107	△667
配当金の支払額	△5,773	△8,657
その他の支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,881	△9,325
現金及び現金同等物に係る換算差額	△500	△612
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,648	3,796
現金及び現金同等物の期首残高	126,782	139,743
現金及び現金同等物の四半期末残高	132,430	143,540

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	98,430	34,401	132,832	—	132,832
セグメント間の内部 売上高又は振替高	457	62	519	△519	—
計	98,888	34,464	133,352	△519	132,832
セグメント利益	22,149	2,479	24,628	23	24,652

(注) 1 セグメント利益の調整額23百万円はセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	100,272	39,886	140,158	—	140,158
セグメント間の内部 売上高又は振替高	431	81	513	△513	—
計	100,703	39,968	140,671	△513	140,158
セグメント利益	21,503	3,795	25,299	25	25,324

(注) 1 セグメント利益の調整額25百万円はセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2020年2月期 第2四半期 決算データ資料
(期間: 2019年3月1日~2019年8月31日)

1. 連結経営成績

(単位:百万円,%)

	2017年2月期 上期			2018年2月期 上期			2019年2月期 上期			2020年2月期 上期		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	123,298	100.0	2.4	128,839	100.0	4.5	132,832	100.0	3.1	140,158	100.0	5.5
売上総利益	67,140	54.5	1.6	69,548	54.0	3.6	71,920	54.1	3.4	74,767	53.3	4.0
販管費合計	43,114	35.0	2.1	45,874	35.6	6.4	47,267	35.6	3.0	49,443	35.3	4.6
広告宣伝費	2,903	2.4	▲4.1	3,281	2.5	13.0	2,847	2.1	▲13.2	2,816	2.0	▲1.1
人件費	15,356	12.5	2.6	15,906	12.3	3.6	16,314	12.3	2.6	17,397	12.4	6.6
地代家賃	12,419	10.1	9.4	13,238	10.3	6.6	14,023	10.6	5.9	13,820	9.9	▲1.5
減価償却費	2,011	1.6	▲4.1	2,026	1.6	0.7	2,171	1.6	7.2	2,380	1.7	9.7
その他	10,422	8.5	▲3.2	11,421	8.9	9.6	11,911	9.0	4.3	13,028	9.3	9.4
営業利益	24,025	19.5	0.6	23,674	18.4	▲1.5	24,652	18.6	4.1	25,324	18.1	2.7
経常利益	24,433	19.8	0.6	24,260	18.8	▲0.7	25,298	19.0	4.3	25,839	18.4	2.1
親会社株主に帰属する当期純利益	16,236	13.2	10.7	16,080	12.5	▲1.0	16,922	12.7	5.2	17,331	12.4	2.4
1株当り当期純利益(円)	196.73	-	-	194.84	-	-	205.04	-	-	210.00	-	-
期中平均株式数(千株)	82,532	-	-	82,532	-	-	82,532	-	-	82,532	-	-

2. 単体経営成績

(単位:百万円,%)

	2017年2月期 上期			2018年2月期 上期			2019年2月期 上期			2020年2月期 上期		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	93,705	100.0	4.7	96,314	100.0	2.8	98,208	100.0	2.0	100,261	100.0	2.1
売上総利益	53,580	57.2	2.7	54,650	56.7	2.0	55,692	56.7	1.9	56,260	56.1	1.0
販管費合計	32,232	34.4	4.7	33,385	34.7	3.6	33,840	34.5	1.4	35,154	35.1	3.9
広告宣伝費	2,140	2.3	▲6.8	2,325	2.4	8.6	1,613	1.6	▲30.6	1,779	1.8	10.3
人件費	11,487	12.3	4.5	11,542	12.0	0.5	11,913	12.1	3.2	12,210	12.2	2.5
地代家賃	10,173	10.9	10.9	10,626	11.0	4.5	11,006	11.2	3.6	10,679	10.7	▲3.0
減価償却費	1,158	1.2	2.1	1,138	1.2	▲1.7	1,128	1.1	▲0.9	1,240	1.2	9.9
その他	7,272	0.9	1.2	7,752	8.0	6.6	8,178	8.3	5.5	9,244	9.2	13.0
営業利益	21,347	22.8	▲0.2	21,264	22.1	▲0.4	21,851	22.3	2.8	21,105	21.1	▲3.4
経常利益	22,331	23.8	1.9	22,608	23.5	1.2	22,651	23.1	0.2	21,753	21.7	▲4.0
税引後当期純利益	14,815	15.8	14.0	14,950	15.5	0.9	15,174	15.5	1.5	14,491	14.5	▲4.5
1株当り当期純利益(円)	179.51	-	-	181.15	-	-	183.86	-	-	175.59	-	-
期中平均株式数(千株)	82,532	-	-	82,532	-	-	82,532	-	-	82,532	-	-

3. 自社比

(単位:%)

	2017年2月期 上期		2018年2月期 上期		2019年2月期 上期		2020年2月期 上期	
	累計	前期比	累計	前期比	累計	前期比	累計	前期比
国内	36.7	▲4.2	35.2	▲1.5	32.8	▲2.4	31.4	▲1.4

4. ABC-MART KOREA 経営成績(期間:2019年1月1日~2019年6月30日)

(単位:百万円,%)

	2016年12月期 上期			2017年12月期 上期			2018年12月期 上期			2019年12月期 上期		
	為替レート 9.61 (円/100WON)			為替レート 9.85 (円/100WON)			為替レート 10.13 (円/100WON)			為替レート 9.66 (円/100WON)		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	21,265	100.0	▲0.8	23,536	100.0	10.7	24,443	100.0	3.9	27,562	100.0	12.8
売上総利益	10,356	48.7	▲3.3	11,299	48.0	9.1	12,093	49.5	7.0	13,414	48.7	10.9
販管費合計	7,821	36.8	▲2.6	8,917	37.9	14.0	9,579	39.2	7.4	9,981	36.2	4.2
営業利益	2,534	11.9	▲5.3	2,382	10.1	▲6.0	2,513	10.3	5.5	3,433	12.5	36.6

*1 ABC-MART KOREAは12月決算であります。

5. 国内出店・閉店の状況

	前期末	2020年2月期 上期		
		出店	閉店	Q2期末
路面店	91	3	4	90
商業ビル	139	6	2	143
S	520	19	3	536
N	82	1	0	83
ロードサイド	103	1	0	104
アウトレット	52	0	2	50
計	987	30	11	1,006

6. 海外出店・閉店の状況

	前期末	2019年12月期 上期		
		出店	閉店	Q2期末
韓国	246	20	10	256
台湾	48	1	1	48
米国	4	1	0	5
計	298	22	11	309

*1 海外子会社は12月決算であります。